

3

六、解雇工員はどんな事があつても決して復職させません。

七、工場へ歸ると丸本の手下になつてコキ使はれるなどと申す出ですが、こんな事は跡形もないうそです。

八、今度の争議は、皆様を六十日もそれ以上も苦しめる様な必要があつて起つたものと思ひますか、決して皆様はソナタ事を思つて居らなかつたこと、信じます。それにもかゝわらず、九月十四日には、総罷業をすることに労働組合の理事會で極めて、多くの會員に出し拔けに會社に戦争をしかけたのではありませんか。

九、自分の云ふ所を相手が聞濟んで呉れないからとて、直ちに少數の幹部ばかりの相談で仕事を休み罷業をするといふ様な亂暴が、何處の世界で通りませうか。その仲間入りをして義理立てをするつもりで、自分も困り家族の人をも困らせると云ふのは、果して正しいこととせうか、考へて見て貰ひたい。

十、會社でも、皆様がほんとに工場へ出ないつもりなら、ソレ相應の始末をする必要がありません。又争議が濟んでから出て來ると云ふ様なん氣な御考へなら、ソレ亦其の積りで他の代りの人を入れますから、よくよく考へて、急に右か左かを極めて下さい。

野田醬油株式會社